

教科名	美術	科目名	構成（3年次）【2単位】	
授業形態	実技（作品制作）が中心			
選んでほしい生徒	デザインの学習に関心があり、色彩構成やペーパークラフトなどの立体構成作品制作に興味がある人			
科目の目標	造形活動の基本となる諸要素の理解を深め、表現能力を高める。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 デザインの基礎についての理解を深める。 2 発想力を高め、独創的なアイデアを引き出す力を付ける。 3 様々な表現技法により、自己のイメージを具現化する力を付ける。 			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<p>【1学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 造形要素の基礎（構図、配色） 2 平面構成作品制作 <p>【2学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 立体構成作品制作 4 ペーパークラフト作品制作 5 平面構成作品制作など <p>【3学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 6 立体構成作品制作など 		<ul style="list-style-type: none"> ・造形表現の基本的な内容を理解し、幾何学形態を使った平面構成作品を制作する。 ・粘土や厚紙を使って、抽象的なイメージを立体構成し、表現技術を高める。 ・様々な構成の楽しさを味わいながら独創的な表現力を付ける。 	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
	・美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	・感性や想像力を働かせて、心豊かな発想をし、よさや美しさなどを考え制作の構想を練っている。	・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現を工夫して表している。	・美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
上記の観点を踏まえ、各学期とも評価を行う。				
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業作品の完成度を重視するので、休まず授業に出席して制作に専念することが大切。 2 技術的な向上とともに、自己の世界を独創的に表現しようとする姿勢が大切。 3 用具の準備・片付けは基本的な生活習慣、大切なマナーであるという意識を持って授業に臨みたい。 			
教材費	4,000円（作品材料等）			
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1 美術デザイン系への進路に役立つ科目である。 2 本の装丁やポスターなどのレイアウトなどにも関心が深まる。 			